

SAJ公認スキーバッジテスト

検定日

・テクニカル

2027年3月14日（日） 事前講習3月13日（土）

・級別検定

第1回スキー検定 2027年1月10日（日）

第2回スキー検定 2027年1月24日（日）

第3回スキー検定 2027年2月 7日（日）

第4回スキー検定 2027年2月21日（日）

第5回スキー検定 2027年3月22日（月祝）

※級別検定は上記日程の他、プライベートレッスンでの検定（英語対応可）も可能。（要予約）

検定料金

※公認料は合格者のみ必要です。

※1級の公認料はSAJ登録料込み。高校生以下は公認料が異なりますので、詳細についてはお問い合わせください。

クラス	講習料	受験料	公認料
テクニカル	¥10,000	¥9,350	¥6,000
1 級	¥8,000	¥5,000	¥7,800
2 級	¥8,000	¥5,000	¥2,500
3 級	¥8,000	¥5,000	¥2,000
4 級	¥8,000	¥5,000	¥1,500
5 級	¥8,000	¥5,000	¥1,200

検定種目

クラス	実技種目	斜面設定
テクニカル	パラレルターン・大回り	ナチュラル・急斜面
	パラレルターン・小回り	ナチュラル・急斜面
	パラレルターン・小回り	不整地・中急斜面
	総合滑降	ナチュラル・総合斜面
1 級	パラレルターン・大回り	ナチュラル・急斜面
	ベーシックパラレルターン・小回り	ナチュラル・急斜面
	パラレルターン・小回り	不整地を含むナチュラル・中急斜面
	総合滑降	ナチュラル・総合斜面
2 級	ベーシックパラレルターン・大回り	ナチュラル・中急斜面
	ベーシックパラレルターン・小回り	ナチュラル・中斜面
	シュテムターン	ナチュラル・中斜面
3 級	ベーシックパラレルターン	整地の緩～中斜面
	シュテムボーゲン	整地の緩～中斜面
4 級	ブルークボーゲンによるリズム変化	整地の緩斜面
5 級	ブルークボーゲン	整地の緩斜面

※1～2級は実技テスト。3級以下は講習内テスト（半日2時間の講習の中で検定）で行います。

受験資格

・1級受験者は2級取得者で受験年度に事前講習1単位（2時間）を終了している者。

（当スクールでは検定日の午前中に事前講習を実施いたします。）

SAJ公認 ニセコ東急 グラン・ヒラフ オフィシャルスノースポーツスクール

0136-22-0109

SAJ公認スキーバッジテスト

検定日

- ・ジュニア検定（ター）
- 第1回スキージュニア検定 2027年1月9日（土）
- 第2回スキージュニア検定 2027年1月23日（土）
- 第3回スキージュニア検定 2027年2月 6日（土）
- 第4回スキージュニア検定 2027年2月20日（土）
- ※上記日程の他、プライベートレッスンでの検定（英語対応可）も可能。（要予約）

検定料金

※公認料は合格者のみ必要です。

クラス	講習料	受験料	公認料
1 級	¥8,000	¥5,000	¥1,600
2 級	¥8,000	¥5,000	¥1,400
3 級	¥8,000	¥5,000	¥1,300
4 級	¥8,000	¥5,000	¥1,200
5 級	¥8,000	¥5,000	¥1,100
6 級	¥8,000	¥5,000	¥1,000

検定種目

1級	『種目』 総合滑降リズム変化（2回以上）最大2回滑走し、2回滑走した場合は評価の良い方を採用
	『斜面設定・備考』 ナチュラル・中級斜面約200m。パラレルスタンスはワイドスタンスも可。内スキーのアウトエッジを使用。
	『評価方法』 パラレルスタンス・リズム変化斜面对応を◎○△で評価
	『合否基準』 3種目全て○以上
2級	『種目』 総合滑降リズム変化（1回以上）
	『斜面設定・備考』 ナチュラル・中級斜面約150m。パラレルスタンスはワイドスタンスも可。
	『評価方法』 講習内評価。パラレルスタンス・リズム変化斜面对応を◎○△で評価
	『合否基準』 3種目全て○以上
3級	『種目』 ①ベーシックパラレルターン（大回り） ②連続ターン（小）&横向き停止
	『斜面設定・備考』 整地・緩～中斜面。連続ターンのスタンスはパラレルまたはブルーク可。
	『評価方法』 講習内評価。運動課題とターンサイズの調整力を◎○△で評価（2種目）
	『合否基準』 2種目とも○以上
4級	『種目』 連続ターン（大回り）4回転
	『斜面設定・備考』 整地・緩～中斜面。パラレルまたはブルークスタンス可。
	『評価方法』 講習内評価。運動課題とターンサイズの調整力を◎○△で評価（1種目）
	『合否基準』 ○以上
5級	『種目』 連続ターン（目印あり）4回転
	『斜面設定・備考』 整地・緩斜面。パラレルまたはブルークスタンス可。
	『評価方法』 講習内評価。運動課題とターンサイズの調整力を◎○△で評価（1種目）
	『合否基準』 ○以上
6級	『種目』 直滑降から停止
	『斜面設定・備考』 整地・緩斜面。停止時のスキーの向きは自由。
	『評価方法』 講習内評価。停止技術の運動課題を◎○△で評価（1種目）
	『合否基準』 ○以上
留意事項	※「○」が合格の基準となり、評価は1名または2名の検定員によって実施する。
	※全検定員のそれぞれの評価に数値（◎＝3点、○＝2点、△＝1点）を割り当てた上で平均数値を算出し、
	小数点第1位を四捨五入し最終評価とする。なお、平均値を四捨五入した結果が2点となった場合は「○」として合格とする。
	※試技の回数を1回で実施するか2回で実施するかは実施団体が当日の状況をみて判断し、受験者に事前公示する。